ゼロエミッションの実現に向けて

～葛飾区における脱炭素の特色・取組～

Bloom
Your Future
Katsushika

葛飾区の気候変動をめぐる動向は？

2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す。
当時、都内基礎自治体では
初めて宣言

年　月	内　容
2020年2月	「ゼロエミッションかつしか」宣言
2022年3月	「第３次葛飾区環境基本計画」策定
2023年10月	「ゼロカーボンシティ特別区」の実現に向けた特別区長会共同宣言
2023年11月	葛飾区長が特別区長会の代表としてCOP28に参加

2030年カーボンハーフの目標を設定

葛飾区として脱炭素の取組を加速！！！

葛飾区の計画推進体制

葛飾区地球温暖化対策実行計画
（区域施策編）（事務事業編）

環境行動推進本部会
（部長級）

環境行動推進本部幹事会
（課長級）

各課

環境行動推進本部
　本部長　　：区長
　副本部長：副区長・教育長

各部長は環境行動推進状況を監督し、課長に必要な指示を出す。
各年度終了後速やかに所管の推進状況を所定の様式により、副本部長に提出する。

脱炭素に向けた葛飾区の特色は？

【葛飾区の特色】
温室効果ガスの排出量削減
＋
連携・協働

CGOの下、全区的に取組を推進

ゼロエミッションに向けた取組

- ✓ 省エネ再エネ健康住宅の普及
  （葛飾区×かつしか省エネ再エネ健康住宅普及促進連絡会）
  ※地元の設計事務所と工務店で構成される連絡会。建築課が推進
- ✓ 公共施設への太陽光設備
  （環境部門×営繕部門）
- ✓ 公共施設のZEB化
  （環境部門×営繕部門）
- ✓ 高断熱住宅への金利優遇
  （葛飾区×亀有信用金庫）
  （葛飾区×東榮信用金庫）
  ※政策企画課と連携して実現
- ✓ 公共施設への再エネ電力導入
  （環境部門×施設管理部門）
- ✓ 庁用車のZEV化
  （環境部門×総務部門）

脱炭素に向けた葛飾区の特色は？

【葛飾区の特色】
温室効果ガスの排出量削減
＋
地域課題の解決

レジリエンスの強化

在宅避難にも有用！

➢ **災害時などでも電気が利用できる**
安全・安心なまちづくり

- 太陽光発電設備と蓄電池を**セット**で導入することを助成により推進しています。
- 避難所となる施設をはじめ公共施設に太陽光発電設備・蓄電池の導入を進めています。

健康・ウェルビーイング

➢ **「健康エコ住宅」の普及により**
健康で快適な住環境の整備

- 窓や壁などの断熱改修や断熱性能の高い新築住宅への助成を行っています。

※ 東栄信用金庫・亀有信用金庫は、葛飾区と協働して高断熱住宅の普及を促進しており、高断熱住宅の新築に係る住宅ローンに優遇金利を設定しています。

子育て支援

➢ **学校施設などのZEB化により**
良好な学習環境の確保

- 公共施設は学校を含め新築・改築の際は**ZEBの標準化**を進めています。
- 既存の公共施設もZEB化を目指して、**断熱改修**など省エネ性能を高めています。

⇒ 室温と湿度の変化が少なくなり、また遮音性も向上し、児童が授業に集中しやすくなります。

再生可能エネルギーの普及促進

課題　レジリエンスの強化

連携　かつエネ・営繕部門

太陽光発電システムと蓄電池の同時設置推進

取 組

- 太陽光発電システムと蓄電池を**セット**で導入することを助成により推進しています。

太陽光発電

蓄電池

- 避難所となる施設をはじめ**公共施設に太陽光発電システム・蓄電池**の導入を進めています。

温室効果ガスの削減に加え…

太陽光発電システムで発電した電気を蓄電池にためることで、停電時も電気を利用できます。

➢ 災害時などでも電気が利用できる
安全・安心なまちづくり
に寄与しています。

健康エコ住宅の普及促進

課題	健康・ウェルビーイング
連携	かつエネ・信用金庫

取 組

- **窓や壁などの断熱改修への助成を行っています。**
- **2023年度から高い断熱性能を持つ新築住宅への助成を新設しています。**

※ 亀有信用金庫・東栄信用金庫は、葛飾区と協働して高断熱住宅の普及を促進しており、高断熱住宅の新築に係る住宅ローンに優遇金利を設定しています。

出典：葛飾区SDGs推進計画

温室効果ガスの削減に加え…

断熱により外気の影響を受けにくいため、

- **夏は涼しく、冬は暖かい**
- **ヒートショックや熱中症を防ぐ**
- **結露が発生しにくく、カビの発生を抑制**

➢ **「健康エコ住宅」の普及により健康で快適な住環境の整備に寄与します**

公共施設におけるＺＥＢ化の推進

課題	健康・ウェルビーイング
連携	営繕部門

取 組

- 公共施設は学校を含め新築の際はZEBの認証を目指すことを方針化し、

  ZEBの標準化を進めています。

【ZEB Ready認証取得状況】

- 葛飾区清掃事務所
- 宝木塚小学校
- 常盤中学校
- よつぎ小学校・四ツ木中学校
- 水元小学校新宿地区屋内温水プール
- 特別養護老人ホーム等代替施設
- 子ども未来プラザ白鳥

※現在、設計中の案件についても
ZEB Ready認証取得を目指している。

温室効果ガスの削減に加え…

・暖房、冷房利用時には早い時間で適切な気温になります。

✓ 断熱化した教室は、未実施の教室に比べ、一定の条件下で**約１時間早く適温に到達**

・遮音性が向上し、授業に集中しやすくなります。

良好な学習環境の確保に寄与します

また、区が率先してZEBの建物を発注し、区内事業者の技術向上や経験の蓄積につなげます

その他の葛飾区の取組

再エネ電力100%の導入拡大

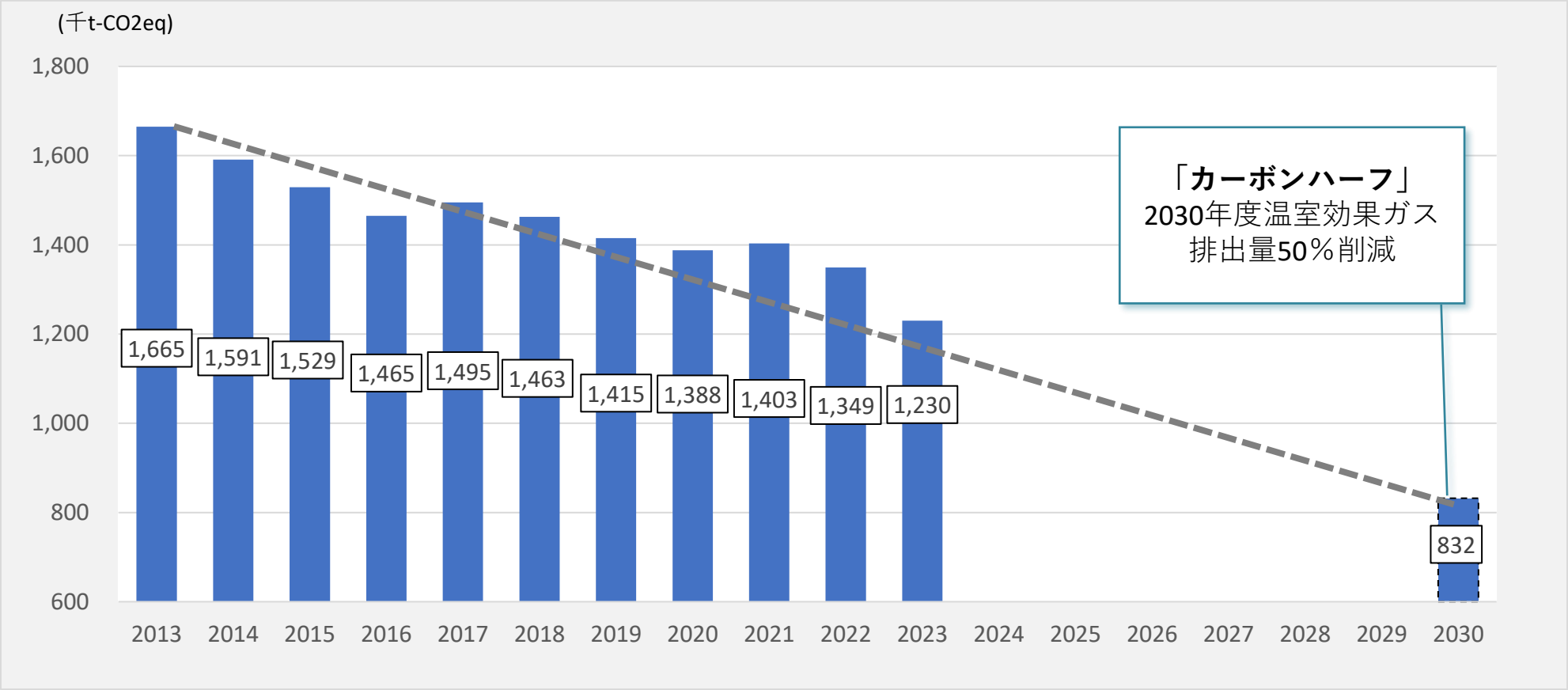
- 区で使用する電力については、順次**再生可能エネルギー電力100%**へ切替えています。

- 現在は以下の高圧施設で利用しています。
  - ・葛飾区総合庁舎
  - ・小・中学校
  - ・地域コミュニティ施設
  - ・保育園　　など

庁用車のZEV化の推進

✓ 駐車場に普通充電設備を設置するとともに、買い替えが必要な庁用車を電気自動車など**ZEVへの転換**を進めています。

葛飾区における温室効果ガス排出状況



- 全区的な取組により、葛飾区の温室効果ガスの排出量は減少しています。
- しかし、目標達成には更なる取組の強化が必要です。また、近年の気候変動の影響を踏まえると速やかに行う必要があります。